

# 2014年3月期 第2四半期 決算説明会

株式会社 安永

証券コード: 7271

2013年11月27日



# 将来見通しに関する注意事項



本資料に記述している業績予想および将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれます。

そのため、様々な要因によって、実際の業績が記述する将来の見通しと異なる結果となる可能性があることをご承知おき願います。

したがって、投資に関する最終決定につきましては、上記を踏まえ、投資家の皆様ご自身のご判断で、行われるようお願い致します。

本資料に掲載する情報に全面的に依拠して投資判断を下されることはお控えくださいますようお願い致します。

- 14年3月期第2四半期 決算概要
- 14年3月期通期 業績予想
- トピックス



# 事業概要

14年3月期 第2四半期 売上高構成 (連結)



ワイヤソー



検査測定装置



工作機械



エアープンプ

ディスクポータ



コンロッド



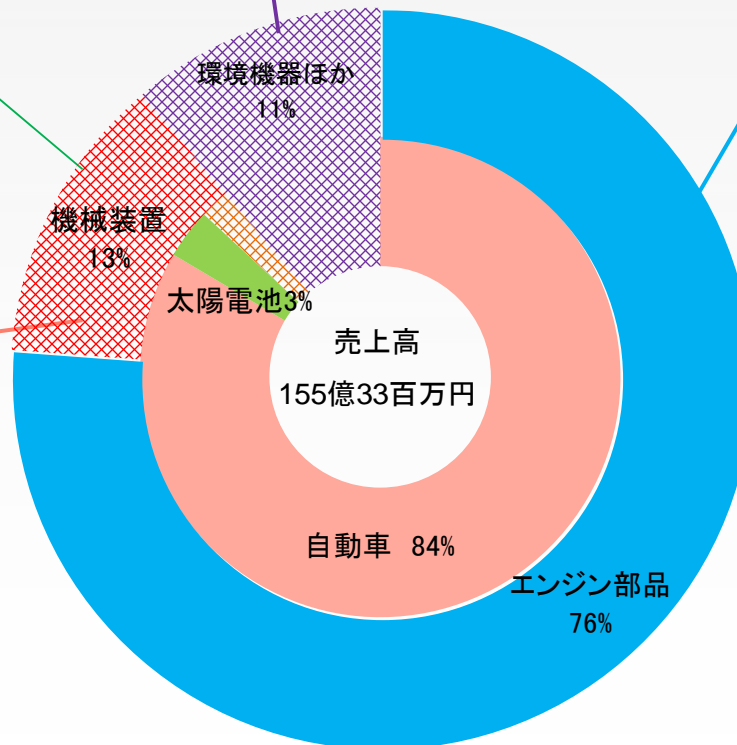
シリンダーヘッド



シリンダーブロック



カムシャフト



## 第2四半期 決算トピックス (減収増益)



- ・エンジン部品の国内生産で大口顧客向け売上が減少、自動車向け工作機械の販売減少等により減収。
- ・利益面では、前期に棚卸資産評価損を計上した太陽電池関連ワイヤソー在庫の販売が進み、損失額が減少等により増益。

(単位:百万円)

	13年3月期 第2四半期	14年3月期 第2四半期	対前年同期	
			増減額	増減率
売上高	16,887	15,533	△ 1,353	△8.0%
営業利益 (対売上比)	329 (1.9%)	366 (2.4%)	37	11.4%
経常利益 (対売上比)	299 (1.8%)	425 (2.7%)	126	42.4%
当期純利益 (対売上比)	△ 117 (△0.7%)	170 (1.1%)	288	—

# 第2四半期 セグメント別売上高・営業利益 (連結)



【対前年同期】

売上高の( )は構成比 営業利益の( )は営業利益率

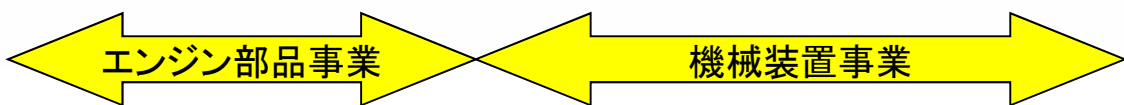
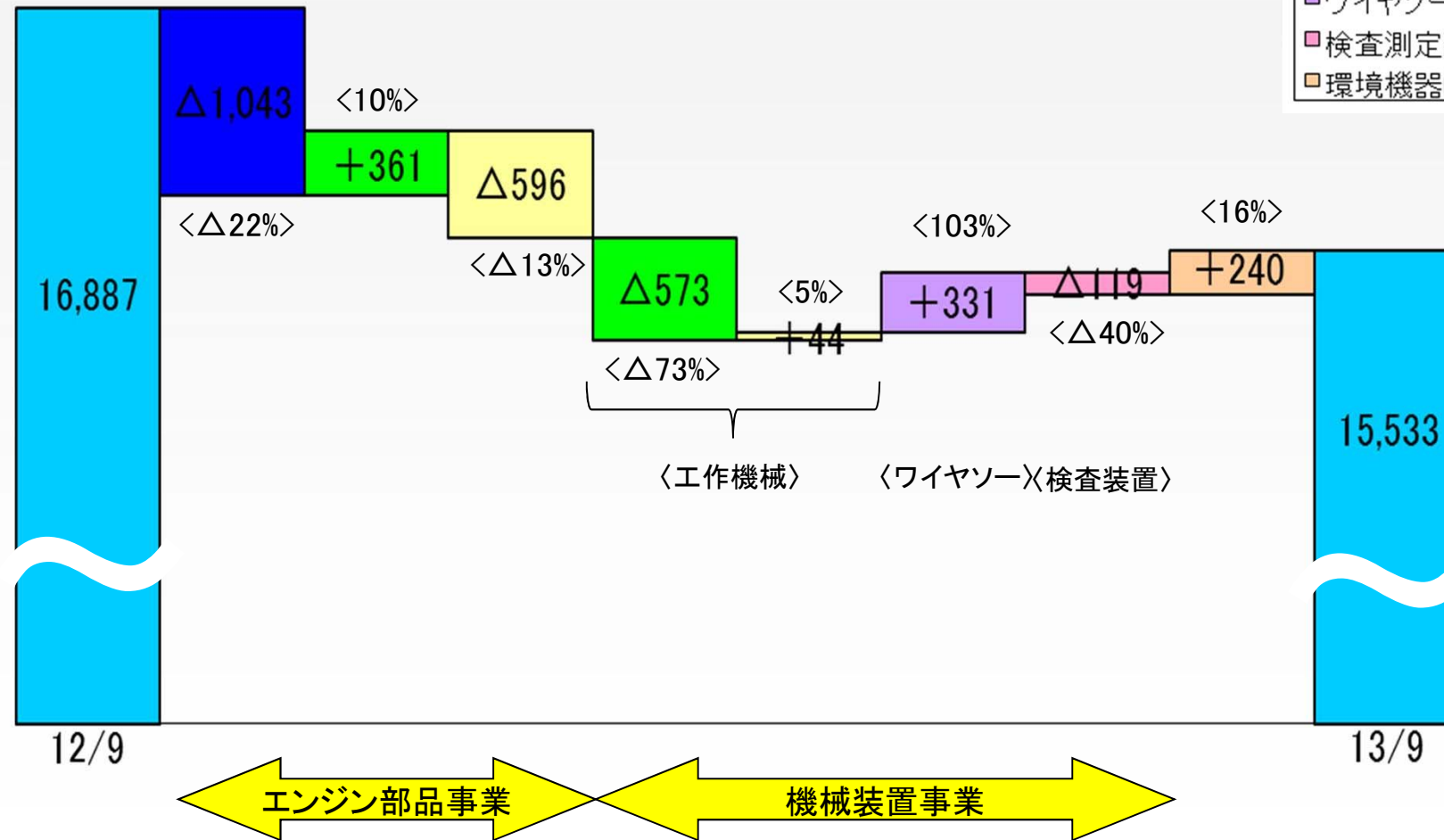
(単位:百万円)	売上高			営業利益			売上増減理由
	13年3月期 第2四半期	14年3月期 第2四半期	対前年増減	13年3月期 第2四半期	14年3月期 第2四半期	対前年増減	
エンジン部品	13,110 (77.6%)	11,832 (76.2%)	△1,277 (△9.7%)	618 (4.7%)	560 (4.7%)	△57 (△9.4%)	GMグループ △10.4億 トヨタグループ + 3.6億 その他 △ 6.0億
機械装置	2,287 (13.5%)	1,970 (12.7%)	△316 (△13.9%)	△362 (△15.9%)	△278 (△14.1%)	84 -	工作機械 △5.3億 ワイヤソー +3.3億 検査測定装置 △1.2億
環境機器 その他	1,490 (8.9%)	1,731 (11.1%)	240 (16.2%)	73 (4.9%)	84 (4.9%)	11 (15.4%)	安永クリーンテック 13年度2Q 売上高 3.2億 営業利益 △0.6億 14年度2Q 売上高 4.2億 営業利益 0.07億 ⇒
合計	16,887 (100.0%)	15,533 (100.0%)	△1,353 (△8.0%)	329 (1.9%)	366 (2.4%)	37 (11.4%)	

# 第2四半期 連結売上高増減要因 (得意先別)



(単位:百万円) < >は対前年同期増減率

- GMグループ
- トヨタグループ
- その他
- ワイヤソー
- 検査測定装置
- 環境機器ほか



# 第2四半期 営業外・特別損益増減要因 (連結)



【対前年同期】

(単位:百万円)

	13年3月期 第2四半期		14年3月期 第2四半期		増減率	増減額
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	16,887	100.0%	15,533	100.0%	△8.0%	△1,353
売上原価	14,951	88.5%	13,529	87.1%	△9.5%	△1,421
販管費	1,607	9.5%	1,637	10.5%	1.8%	29
営業利益	329	1.9%	366	2.4%	11.4%	37
営業外損益	△30	△0.2%	59	0.4%	-	89
経常利益	299	1.8%	425	2.7%	42.4%	126
税前四半期純損益	323	1.9%	373	2.4%	15.6%	50
法人税等合計	440	2.6%	202	1.3%	△54.1%	△238
四半期純損益	△117	△0.7%	170	1.1%	-	288

《POINT》

(営業外収益)						
為替差益	-	-	125	0.8%	-	125
(営業外費用)						
支払利息	48	0.3%	50	0.3%	4.2%	2
社債発行費	-	-	19	0.1%	-	19
(法人税等合計)						
法人税等調整額	314	1.9%	112	0.7%	△64.3%	△202



# 第2四半期 貸借対照表の状況 (連結)



【対前年同期】

(単位:百万円)

	13年3月期	14年3月期 第2四半期	増減額
流動資産	17,341	15,592	△1,749
固定資産	12,427	13,877	1,450
資産合計	29,768	29,469	△299
流動負債	12,821	11,702	△1,119
固定負債	6,417	6,881	464
純資産	10,529	10,885	356
負債・純資産合計	29,768	29,469	△299
有利子負債	10,956	11,118	161
自己資本比率	35.4%	36.9%	+1.5P
一株当たり純資産	880.12円	909.90円	+29.78円

主たる増減	
流動資産	
受取手形・売掛金	△1,429百万円
固定資産	
建設仮勘定	+1,602百万円
流動負債	
未払金	△457百万円
短期借入金	△400百万円
固定負債	
社債	+370百万円
長期借入金	+237百万円
純資産	
為替換算調整勘定	+236百万円
利益剰余金	+123百万円

# 第2四半期 キャッシュ・フローの状況（連結）



【対前年同期】  
（単位：百万円）

	13年3月期 第2四半期	14年3月期 第2四半期	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	1,900	2,734	834
投資活動による キャッシュ・フロー	△2,047	△2,904	△857
財務活動による キャッシュ・フロー	△407	114	521
現金及び現金同 等物の増減額	△533	△44	489
現金及び現金同 等物の期末残高	3,115	3,720	604

## POINT（主たる要因）

営業活動によるCF	減価償却費	+ 912
	売上債権の減少	+ 1,826
	貸倒引当金の減少	△ 348
投資活動によるCF	有形固定資産の取得	△ 2,882
財務活動によるCF	有利子負債の増加	+ 162

# 有利子負債の状況（連結）



（単位：百万円）

	13年3月末	13年9月末
有利子負債（D）	10,956	11,118
現金及び預金	3,765	3,721
純有利子負債（D）	7,191	7,397
純資産（E）	10,529	10,885
D/E レシオ	1.04倍	1.02倍
ネット D/E レシオ	0.68倍	0.68倍

- 14年3月期第2四半期 決算概要
- 14年3月期通期 業績予想
- トピックス



# 14年3月期 売上高・利益の予想（連結）



(単位:百万円)	13年3月期 通期	14年3月期(予想)			対前年 増減率
		上期(実績)	下期	通期	
売上高	33,966	15,533	14,467	30,000	△11.7%
営業利益 (対売上比)	△ 332 (△1.0%)	366 (2.4%)	224 (1.5%)	590 (2.0%)	—
経常利益 (対売上比)	△ 275 (△0.8%)	425 (2.7%)	100 (0.7%)	525 (1.8%)	—
当期純利益 (対売上比)	△ 524 (△1.5%)	170 (1.1%)	30 (0.2%)	200 (0.7%)	—

# 14年3月期 セグメント別売上高・利益の予想(連結)



売上高の( )は構成比 営業利益の( )は営業利益率

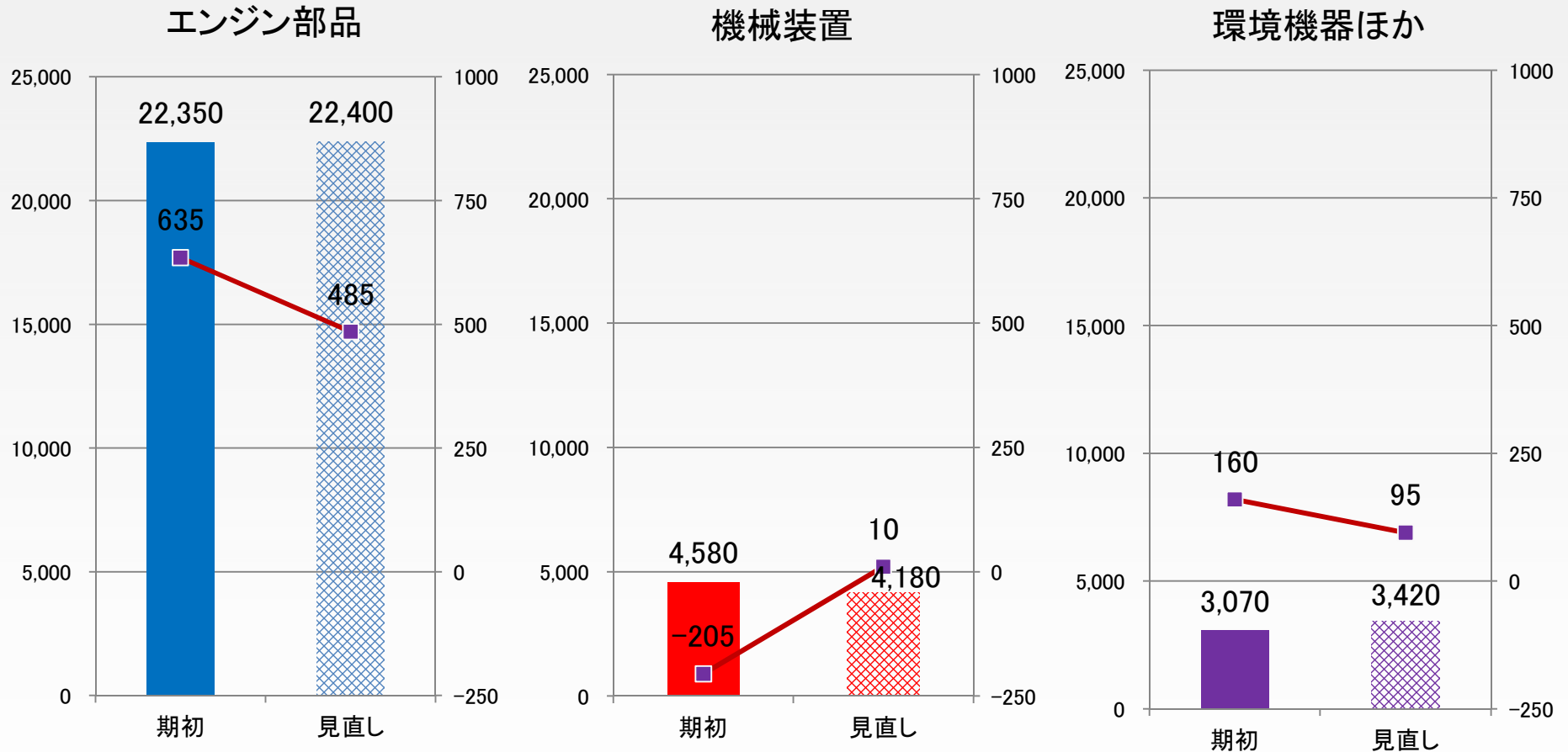
(単位:百万円)	売上高				営業利益			
	13年3月期	14年3月期 予想			13年3月期	14年3月期 予想		
	実績	上期(実績)	下期	通期	実績	上期(実績)	下期	通期
エンジン部品	25,674 (75.6%)	11,832 (76.2%)	10,568 (73.0%)	22,400 (74.7%)	1,362 (5.3%)	560 (4.7%)	△ 75 (△0.7%)	485 (2.2%)
機械装置	5,077 (14.9%)	1,970 (12.7%)	2,210 (15.3%)	4,180 (13.9%)	△ 1,863 (△36.7%)	△ 278 (△14.1%)	288 (13.1%)	10 (0.2%)
環境機器 その他	3,213 (9.5%)	1,731 (11.1%)	1,689 (11.7%)	3,420 (11.4%)	168 (5.2%)	84 (4.9%)	11 (0.6%)	95 (2.8%)
合計	33,966 (100.0%)	15,533 (100.0%)	14,467 (100.0%)	30,000 (100.0%)	△ 332 (△1.0%)	366 (2.4%)	224 (1.5%)	590 (2.0%)

# 14年3月期 セグメント別売上高・利益の予想(連結)



## 【期初と見直しの対比】

(単位:百万円)

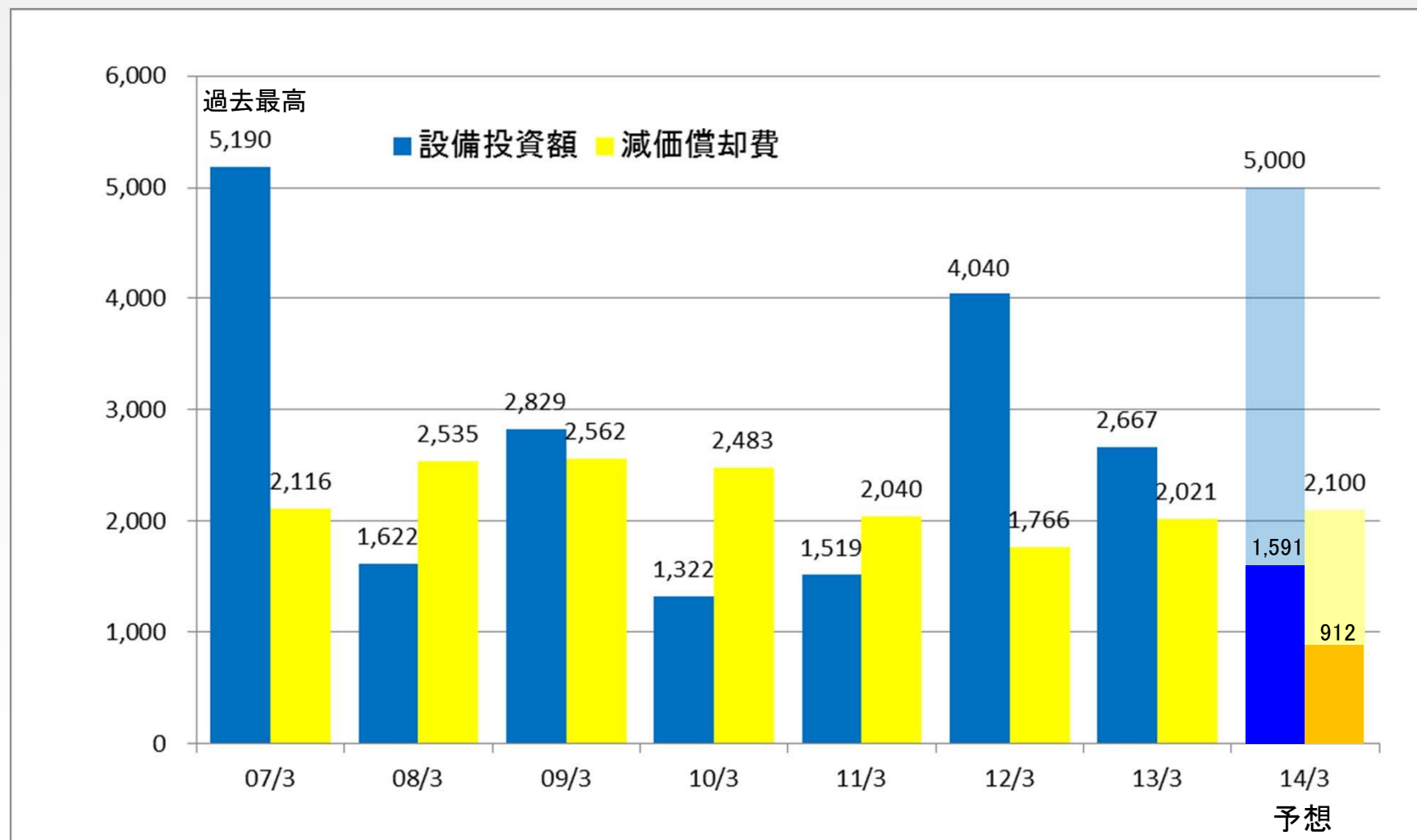


### <営業利益の変動要因>

- ・エンジン部品 : 国内生産で大口径顧客向け売上減少、韓国子会社の立上費用増加
- ・機械装置 : 前期に評価損を計上した、太陽電池関連ワイヤソー在庫の販売進展
- ・環境機器ほか : 為替影響、材料費高騰

# 設備投資・減価償却費の推移

(単位:百万円)

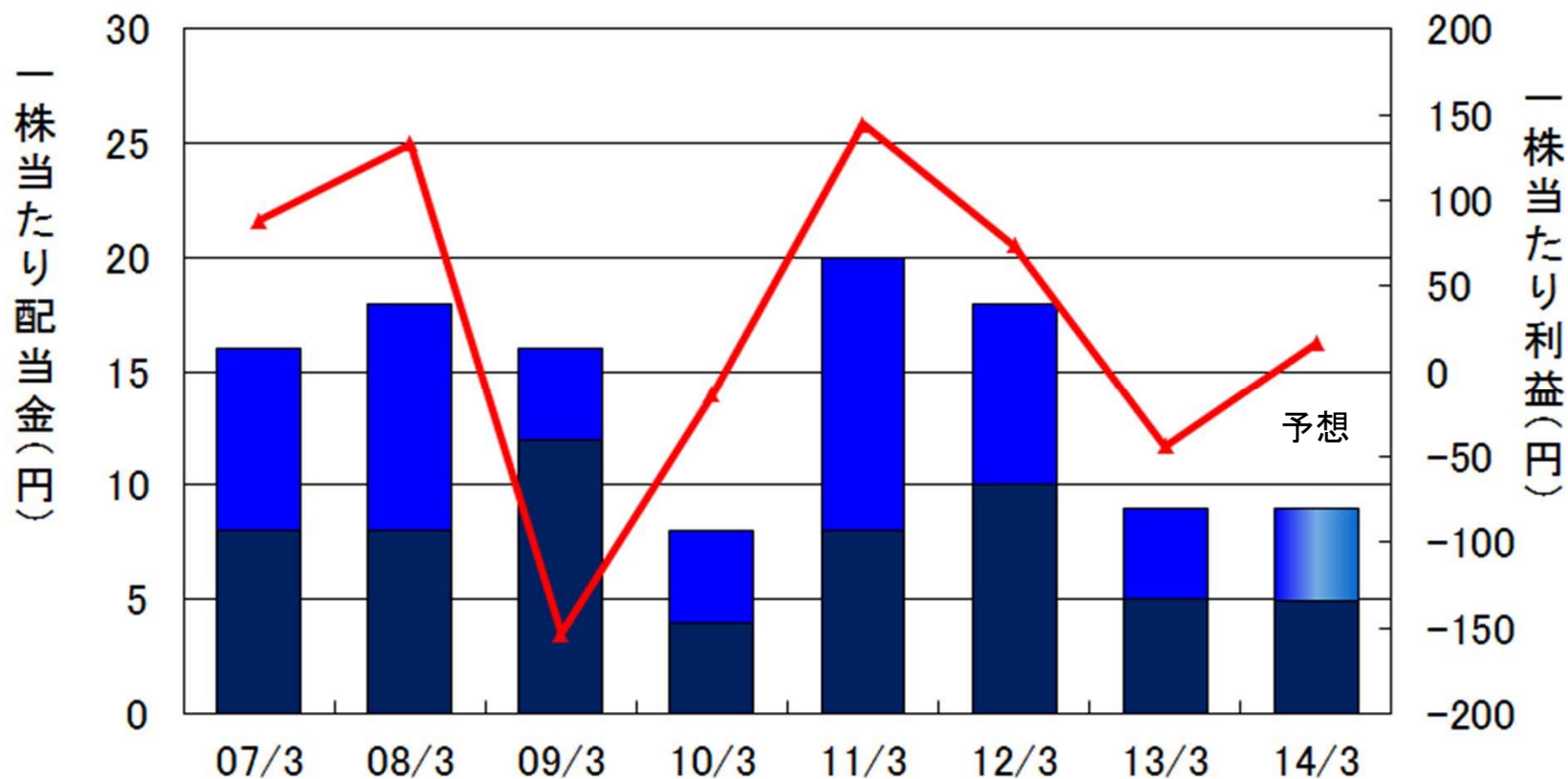




# 株主還元





















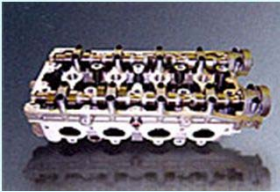




■ 1株当たり年間配当金 — EPSの推移



- 14年3月期第2四半期 決算概要
- 14年3月期通期 業績予想
- **トピックス**



# エンジン部品の新規商談状況

製品名		14年3月期	15年3月期	16年3月期	17年3月期
ロケット 	国内			 	
	海外		 	          	 
シリンダーヘッド 	国内				
	海外				
その他 	国内				
	海外				

# エンジン部品の新規受注案件



製品名	概要	生産拠点	量産開始時期
クランクシャフト	韓国自動車メーカーからライン移管	韓国工場	2013年8月 量産開始
コンロッド	北米自動車メーカーから新規受注 韓国、欧州、北米の各生産拠点に納入	韓国工場	2015年春頃～
カムシャフト	北米自動車メーカーから新モデル受注 素材に加え、社内加工ラインを構築中 (2013年6月より試作開始)	国内工場	2015年春頃～
コンロッド	日系自動車メーカーから新規受注	タイ工場	2015年春頃～

## 1. 韓国

①韓国自動車メーカーから**クランクシャフト**の生産ライン移管。8月より量産開始。



②北米自動車メーカーから新規受注した**コンロッド**の量産(15年春～)に向けて試作ライン立上中。



## 2. 日本

北米自動車メーカーから新モデルの**カムシャフト**を受注。  
試作ラインを展開し、6月より試作開始。(量産開始15年春～)



# 拠点別の近況

## 3. タイ

タイ子会社において、エンジン部品の生産工場を建設中。  
14年2月の完成、夏からの操業開始を目指す。

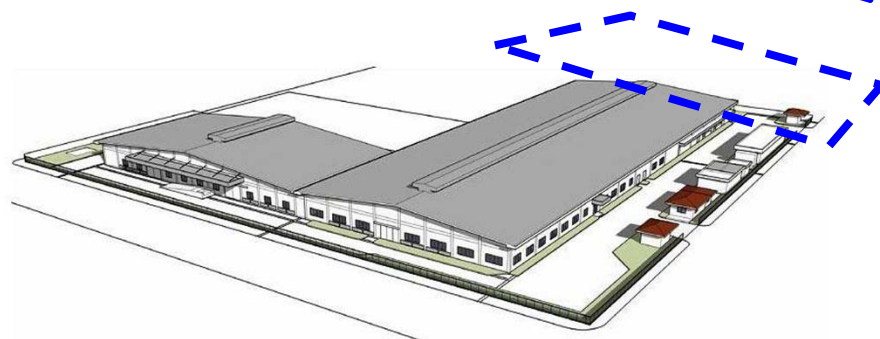


バンコクより120キロ  
車で1.5時間

## 4. インドネシア

インドネシア子会社において、自動車市場拡大に伴い、コンロッドの増産対応で既存工場が手狭になり、隣接する2階建て工場・土地を取得。  
(土地4,800 m<sup>2</sup>、工場3,175 m<sup>2</sup>)

土地面積: 17,360 m<sup>2</sup> → 22,160 m<sup>2</sup>  
建物面積: 9,900 m<sup>2</sup> → 13,075 m<sup>2</sup>



12月引き渡し予定

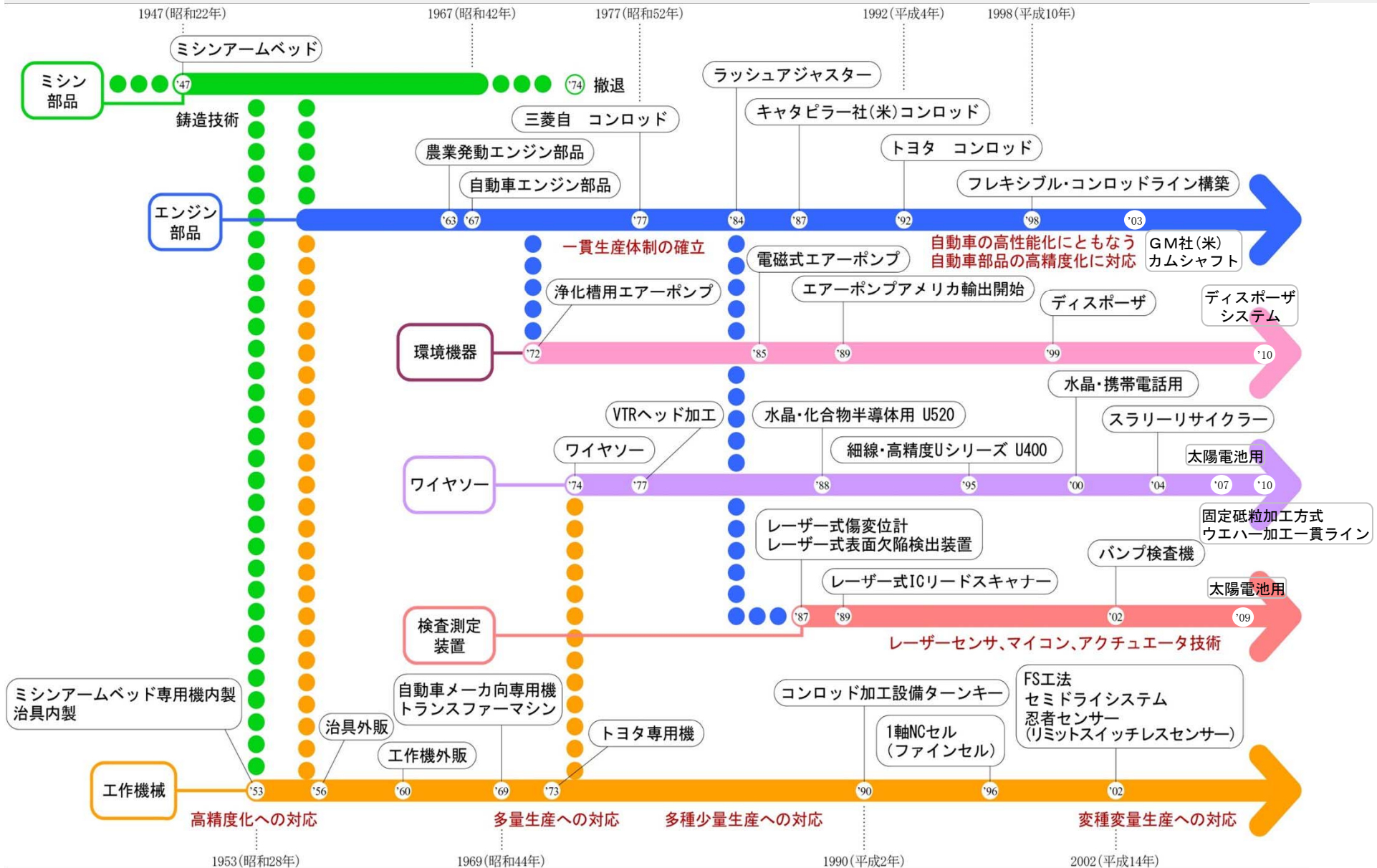


- **設立** : 1949年9月(昭和24年)
- **代表者** : 代表取締役社長 安永 暁俊
- **上場** : 東京証券取引所 2部 (2013年7月16日)  
1単元の株式数 100株
- **事業内容** : エンジン部品、機械装置(工作機械、ワイヤソー、検査測定装置)、  
エアーポンプ及びディスプレイシステムの製造・販売
- **資本金** : 21億42百万円 <2013年3月期>
- **売上高** : 339億66百万円(連結) <2013年3月期>
- **従業員** : 1,581名(連結) <2013年9月30日現在>
- **事業所** : 本社(三重県伊賀市)  
工場(伊賀市4、名張市1)
- **関連会社** : 国内 4社、海外 7社(6ヶ国)



# 製品技術の歩み

## 補足資料②



# 事業領域 エンジン部品事業

補足資料③



(%)はエンジン部品  
製品別売上比率  
【13年3月→13年9月】

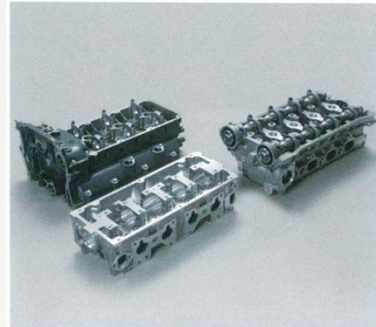
コンロッド、ヘッド、ブロック、カムシャフトで  
全体の約9割を占める

自動車メーカーが  
内製している  
エンジン部品を  
当社が生産



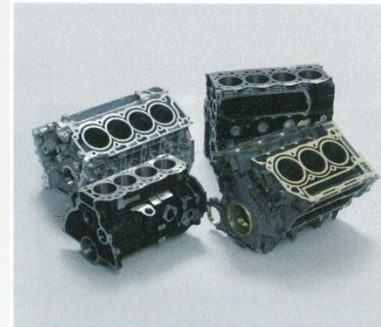
01 コネクティングロッド Connecting rod (42→47%)

トヨタ、三菱自、ダイハツ、三菱ふそう、  
CHRYSLER



02 シリンダーヘッド Cylinder head (23→19%)

韓国GM、スズキ、クボタ、三菱重工、  
三菱自



03 シリンダーブロック Cylinder block (13→12%)

三菱重工、三菱自、スズキ、ダイハツ

エンジン内部に組み込まれる  
部品の生産・加工

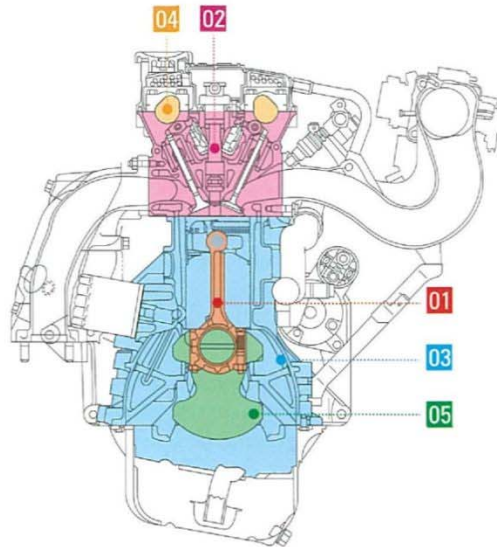
エンジンの性能、  
機能を熟知

高品質、低コストの  
製品づくりを提案



04 カムシャフト Camshaft (12→13%)

GMPT、GMHOLDEN、三菱自



その他(10→9%)



05 クランクシャフト Crankshaft

韓国GM

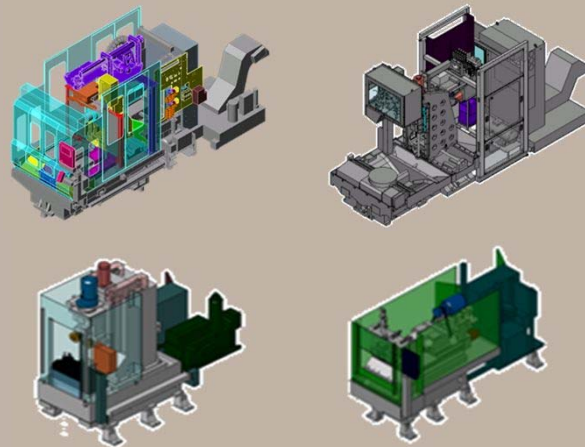
【主要取引先】  
トヨタ自動車、韓国GM、ダイハツ工業、  
GMPT、三菱自動車工業、  
三菱ふそうトラック・バス、CHRYSLER、  
三菱重工業、クボタ、GMHOLDEN、  
スズキ等

専用機の  
豊富な経験から  
標準機を開発

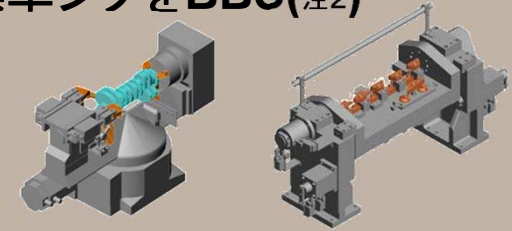
部品事業の  
生技ノウハウを  
開発、設計に  
盛り込む

### セルマシン(注1)で多くの実績

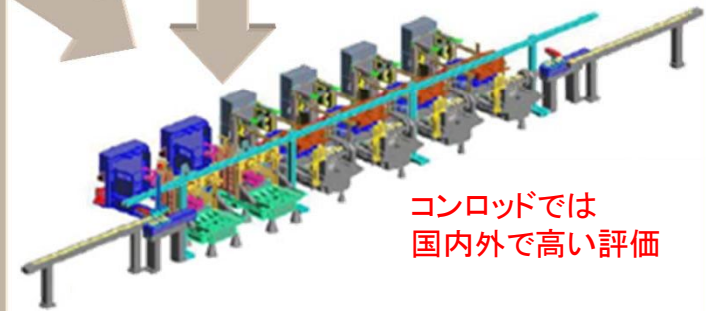
コンロッド、軸物(カムシャフト、  
クランクシャフト)加工設備



### 標準ジグをBBS(注2)



専用機で培ったノウハウを標準化



コンロッドでは  
国内外で高い評価

ターンキー受注に対応可能

低コスト、高品質の製品づくりを提案

注1: 工程特化型マシニングセンター

注2: Build Block Systemでセルマシンに組付け

### 【主要取引先】

国内自動車メーカー及び関連メーカー(トヨタ系、ホンダ系など)  
海外自動車メーカー(韓国、中国など)

# 売上・経常利益・純利益の推移(連結)

補足資料⑤

